

日本一の産地豊橋で次郎柿出荷ピーク 高糖度に仕上がっています！

JA豊橋柿部会では、10月下旬から11月上旬にかけて次郎柿の出荷が最盛期を迎えます。本年度は、約20万ケース（1ケース10kg）と平年並みの出荷を見込んでいます。主に関東、関西方面に出荷するほか、JA総合集出荷場併設の直売所「ゆめ彩館」でも販売します。

次郎柿は四角張って扁平な形をしており、やや硬めでシャキシャキとした歯ごたえと、コクのある甘さが特徴です。豊橋市は全国で生産される次郎柿のうち約70%を占める日本一の産地です。

今年は6月～7月の高温により日焼けとカメムシの大量発生がありましたが、生産者の努力の甲斐あって、被害を最小限に抑え無事に出荷量を確保できました。果実肥大時期に雨が少なく、小玉傾向ですが、糖度は高く仕上がっています。

JA豊橋柿部会では次郎柿のほか、「西村早生」、「早秋」、「愛秋豊」、「富有」、「陽豊」などの品種も栽培しています。



▲収穫風景

【JA豊橋柿部会概要】

部会員：310人

栽培面積：全体210ha（次郎189ha）

出荷時期：9月上旬～12月上旬

（次郎柿は10月上旬～11月中旬）

栽培地域：豊橋北部地域

主な出荷先：関東、関西方面

【柿の果樹園・選果場（集出荷施設）をご案内します！】

<収穫風景>

集合時間：令和6年10月22日（火）午前8：30

集合場所：石巻構造改善センター（豊橋市石巻町出口47）

※園地までご案内します。

<選果風景>

場所：JA豊橋 第六事業所 総合集出荷場（豊橋市石巻本町字太夫橋1-2）

※収穫風景を取材いただいた後、選果場にご案内します。

※天候の状況により中止となる場合がありますので、ご了承ください。



▲選果場の様子

【お問い合わせ先】※取材にお越しいただける場合は、事前にご一報ください。

JA豊橋 総務部組合員課（担当：加藤・鈴木）

Tel(0532)-25-4105 携帯 090-7028-1505 E-mail: kouhou@toyohashi.aichi-ja.or.jp

※JAグループ愛知記者会にもリリースを行っています。